

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200003

データ分析方法論 Data Analysis for Nursing Research

| 担当教員 | 小林 宏光、米田昌代 | | | | |
|---------------|--|-----|----|----------|----|
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 1年次後期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択 | 選択 | 時間数 | 30 | | |
| Keywords | 量的研究、質的研究 | | | | |
| 学習目的・目標 | <p>学習目的： 看護研究を行う上でのデータ処理の考え方や手法について教授する。</p> <p>学習目標： 1. 量的研究における分析の考え方と主な分析手法が理解できる。 2. 質的研究における分析の考え方と主な分析手法が理解できる。</p> | | | | |
| 授業計画・内容 | | | | | |
| 回 | 内容 | | | 授業方法 | 担当 |
| 1～4 | 研究全般の手順と留意点 学術論文執筆に必要な知識、文献レビューの技術などについて参考書に沿って講義する | | | 講義 | 小林 |
| 5～6 | 量的研究に関する考え方と統計学・統計処理の基本 既存データの活用法、量的な研究の考え方、1変数・2変数の記述統計、誤差とバイアスについて参考書に沿って講義する | | | 講義 | 小林 |
| 7～8 | さまざまな量的研究デザイン（実験研究） 基本的な実験操作・実験器具の取り扱い・実験結果の取り扱いとレポートの書き方 | | | 講義 | 小林 |
| 9～11 | 質的研究における分析の考え方と分析手法 ・質的研究の分析プロセスの特徴 ・分析する上での注意点・倫理的課題 ・グループでの分析の大切さと方法 ・各研究プロセスで注意すべきことと手順 ・コーディング・カテゴリー化の手順 | | | 講義・演習・討論 | 米田 |
| 12～14 | 逐語録の読み方の実際 コーディング・カテゴリー化の実際 | | | 討論・講義・演習 | 米田 |
| 15 | 質的データ分析の厳密性 質的データ分析のスーパービジョンの受け方 質的データを用いた研究のまとめ方 ・論文執筆 ・プレゼンテーション | | | 討論・講義・演習 | 米田 |
| 教科書 | | | | | |
| 参考図書等 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 大木秀一：量的な看護研究のきほん 医歯薬出版 2. 大木秀一：文献レビューのきほん 医歯薬出版 2013 3. 戈木クレイグヒル滋子：グラウンデッド・セオリー・アプローチ 理論を生みだすまで 新曜社 2006 4. 戈木クレイグヒル滋子編：質的研究方法論ゼミナール-グラウンデッドセオリーアプローチを学ぶ 医学書院 2005 | | | | |
| 評価指標 | 授業への参加状況とプレゼンテーション（およびその資料）（100%） 各教員の講義回数に応じて配点する。 | | | | |
| 関連科目 | | | | | |
| 教員から学生へのメッセージ | | | | | |